

全校稲刈り ニコニコ米の収穫

10月2日(水), 夏を思い出させるような青空の下, 全校稲刈りを行いました。種まきが4月25日(木), 全校田植えが5月20日(月)でしたので, 合わせて162日もかけて育てていただいたニコニコ米。ぎっしりと詰まった稲穂は頭(こうべ)を垂れ, 中川っ子のみんなに収穫されるのを待っていたようでした。今回は, 「最後の全校稲刈り」ということで, 中川っ子それぞれの思いをもって取り組みました。ボランティアの先生方の教えのもとに, 稲刈り, 運搬, 稲架がけの手作業を, みんなで協力して進めることができました。最後は, 刈り取った稲の稲架がけの前でみんなで記念写真。正に特色のある教育活動の一コマとなりました。お忙しい時期にもかかわらず, 24人のボランティアのみなさんにお手伝いいただきました。また, 佐々木喜行さんには, これまで田んぼの管理をしていただきました。本当にありがとうございました。

ニコニコ米は, 今後の天日干しの後, 袋詰めをし, 10月26日に全校児童が秋田市のアゴラ広場で販売する予定です。最後の年のニコニコ米販売。きっと, この日を待ってくださっているお客様もいると思います。どんなお声をかけていただけるのか, とっても楽しみです。



全校稲刈りにご協力くださった方々～ありがとうございました！

黒澤 福子さん(コーディネーター)
黒沢 春美さん(II・K.Aさん)
佐々木喜行さん(学校田提供, 管理, 指導・地域の先生)
佐々木玉姫さん(学校田提供, 管理, 指導・地域の先生)
戸澤 亮子さん(S.Sさん, S.Rさん)
大澤レツ子さん(OSさん, OAさん, ONさん)
渡部ミユキさん(W.Hさん, W.Yさん)
糸井 直紹さん(IAさん, IAさん)
糸井 澄子さん(II)
糸井タツ子さん(II)
戸澤のり子さん(T.Mさん)
戸澤みほ子さん(T.Hさん)
山本 昌子さん(Y.Rさん)



畠山 正子さん(H.Nさん)
黒澤美代子さん(K.Iさん)
戸澤恵美子さん(T.Hさん)
黒澤 柳子さん(地域の先生)
仙波 久子さん(地域の先生)
戸澤久美子さん(地域の先生)
木村 律子さん(地域の先生)
千代 夏子さん(地域の先生)

◇稲架立て
黒沢 龍己さん(K.Aさん)
木村 明夫さん(地域の先生)
黒澤 輝秋さん(地域の先生)



<子どもたちのふり返しから>

〇”144年目の三省まつり”

ぼくは、中川小学校でできる最後の三省まつりを、精一杯がんばることができました。今年のテーマは、「30人1人1人が全力で、最高の笑顔の中川いっばいに届けよう！」でした。ぼくは、民謡や劇などで地域の人に最高の笑顔が届けることができましたし、ぼくたちも最後の三省まつりを最高に楽しむことができました。それは、練習を積み重ね、最後までしっかりとやり遂げることができたからだと思います。今年で中川小学校は閉校になるけれど、様々なイベントで地域の人々が交流し会える場所になってほしいと思います。



(6年 K.Rさん)

〇”中川小学校最後の三省まつり”

ぼくは、中川小学校最後の三省まつりを全力でやり遂げることができたのでよかったです。ぼくが特にならったことは、2つあります。1つ目は、係の仕事です。自分でできることを見つけて進んで取りかかりました。また、6年生として4・5年生を引っ張ることができました。2つ目は笑顔です。時々、台詞を思い出すのに必死で顔が固まってしまうことがありましたが、笑顔でないとお客さんもいい気持ちにならないので、笑顔を意識してやりました。すると、お客さんも笑顔になっていたのも、とてもうれしかったです。

たくさん思い出が詰まっているこの中川小学校が、閉校すると聞いたときは、とても驚きました。ぼくが中川小で学んだことは、ニコニコ米販売で自信を持って声をかけることです。声をかけるのは、最初はとてもこわかったけれど、自信を持って声をかけると優しく覚えてくれたので、とてもうれしくてやる気が出てきました。このことを中学校でも生かしていくことができるように、あと6ヶ月、精一杯がんばりたいです。



(6年 S.Yさん)

〇”三省まつりを振り返って”

ぼくは、テーマの通りに三省まつりをやり遂げられたと思います。なぜなら、全体を通していい出来だったからです。特に、ダンスの時には、中川いっばいに笑顔が届けられるように踊りました。民謡では、ちゃんと大きな声で歌えました。劇の中では、失敗(パンライトの電池が落ちたこと)してしまっただけで、頭を切り換えて即座に踊れました。ぼくが今回大切にできたことは、最後までやり遂げることです。これからの家庭や学校での生活などでも、最後までやると決めたことは、ちゃんとやり遂げたいです。



最後の三省まつりを終え、中川小学校が閉校するということは悲しいけれど、まだ時間はあるので、この小学校生活を楽しみたいと思います。

(6年 T.Sさん)

〇”楽しかったよ、がんばったよ、三省まつり”

私は、中川小学校最後の三省まつりを「中川地域みなさんや家族一人一人に感謝の気持ちや笑顔届けたい」と思って、大きな声で言ったり笑顔で歌ったり踊ったりしました。今年の三省まつりでがんばったことは3つあります。1つめは、係の仕事です。今年初めて係の仕事をする4・5年生に教えたりすることができました。地域みなさんが聞き取りやすいように大きな声で言えました。(アハウス係でした。)2つめは、手踊りです。今まで練習してきたことを思い出しながら、披露することができました。特に目線に気を付けて踊りました。3つめは、劇です。劇では、1年生役とアシカの飼育員役をやりました。台詞を忘れたときもあったけれど、思い出して言うことができほっとしました。大きな声と笑顔でやることができ、いい思い出になりました。



最後の三省まつりを終えて、これから、三省まつりがなくなってしまうのは、とても残念だなあと感じました。ずっと続けて行われてきた三省まつりがなくなると、中川地域の元気がなくなると思うので、三省まつりのような行事をつくってもらえたら、とてもうれしいです。機会があったら私も参加したいです。

(6年 T.Mさん)

次号でも、ご紹介します。